

高校2年生 夏期休業明け 実力テスト範囲

現代文

夏期休暇の課題から2～3割程度を言語事項として出題します。

古典

古文・漢文ともこれまでに既習したものを中心に出題します。

数学

数学IA・・・「データの分析」以外すべて

数学IIB・・・「式と証明」、「複素数と方程式」、「数列」(数学B79ページ～102ページまで)

物理

高校入学から現在に至るまでの全学習範囲から出題します。「力学」「熱学(物理基礎)」「波動(物理基礎)・音波」「直流回路(高1学年末試験の範囲)」

化学

「物質の構成粒子」、「物質と化学反応式」、「化学結合と結晶」、「物質の三態・気体の法則」、「酸と塩基の反応」、「参加・還元と電池・電気分解」。

これらは夏季休業課題の範囲でもあり、重要問題集から類問を出題します。また、夏期講習でも同じ範囲を扱うので、これらの学習の機会を活かして得点につなげられるよう、勉強に励んできてください。

生物基礎

理系：教科書 p125 ホルモンまで。

文系：既習範囲すべて(教科書 p103 まで)

日本史

第I部「原始・古代」の全範囲(P.7～P.84)が試験範囲となります。夏休み前に学習した全範囲から出題します。「第3章 貴族政治と国風文化」の後半は、第2中間試験では試験範囲に入っていませんでしたが、今回の実力試験では範囲に含まれるので、しっかり準備をして試験に臨んでください。

地理

「地理情報と地図」「小地形」「大地形」

- ・共通テストのような選択式の問題を50点分だします。そのうち半分は夏休みの宿題からそのままだします。
- ・前期第一中間、第二中間ででた問題もそのままだします、しっかり復習すること。

英語

【英語整序問題 369選】(日栄社) Chapter 1～12 から20点、長文読解(応用問題)50点、リスニング30点の配点で出題します。リスニングは、教科書「Q: Skills for Success」のユニット1～4。

実力テスト 時間割と注意事項

時間割

● 8月19日（金）（試験終了15：45）

1. 国語（90分）
2. 英語（80分）
3. 数学（100分）
4. 社会（50分）

● 8月20日（土）

（試験終了 理系：12：10 文系：9：40）

1. 生物基礎（60分）
2. 化学（60分）※理系のみ
3. 物理（60分）※理系のみ

注意事項

- 国語は、現代文と古典を合わせて90分の試験です。
- 英語は、英会話（リスニング）も含めて80分の試験です。
- 社会は、日本史と地理のいずれかのみです。
- 実力テストも、前期の成績に反映されます。夏季休業中にしっかり学習をこなしておきましょう。